

# ◆ 組み立ての前に必ずご確認ください ◆

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
 本製品は、テレビの機種によってはお取り付けができないものもあります。  
 下記を参考にして、組み立てる前に取り付けが可能か必ずご確認ください。

## 1 お手持ちのテレビが下記3項目に該当することをご確認ください。

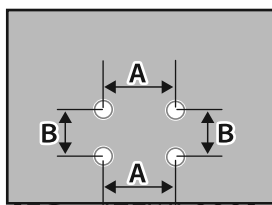
- 画面サイズが 32V ~ 60V
- 重量が 40kg 以下
- テレビメーカーが壁掛け対応としているテレビ  
 ※背面形状などの諸条件があっていたとしても、壁掛け非対応としているテレビがあります。

## 2 お手持ちのテレビの背面形状をご確認ください。



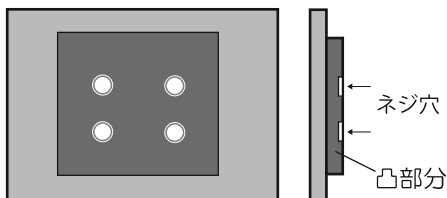
壁掛け用の  
ネジ穴

○ 4カ所のネジ穴の間隔が  
下記 A.B の条件を満たしている

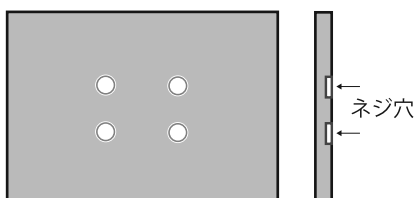


A: 10、20、30、40cm  
 (上記のいずれかに該当)  
 B: 10 ~ 40cm の範囲内

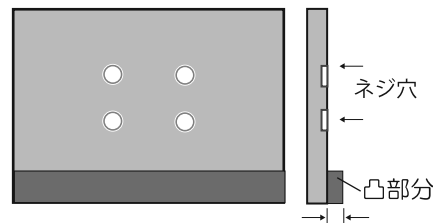
○ 4カ所のネジ穴が凸部分に  
すべてある



○ 4カ所のネジ穴の位置に  
凸部分がない

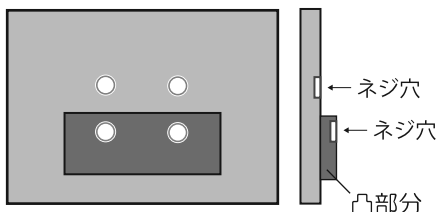


○ 4カ所のネジ穴の下にある  
凸部分の段差が 2.5cm 以下

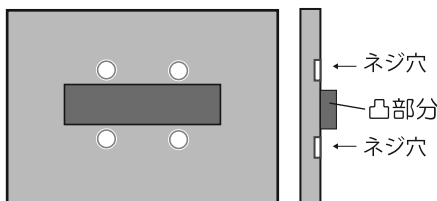


※下記のようなテレビは取り付けできません。

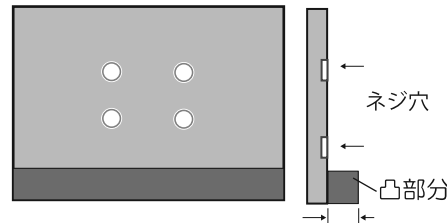
✕ 4カ所のネジ穴の一部が  
凸部分にある



✕ 4カ所のネジ穴の間に  
凸部分がある



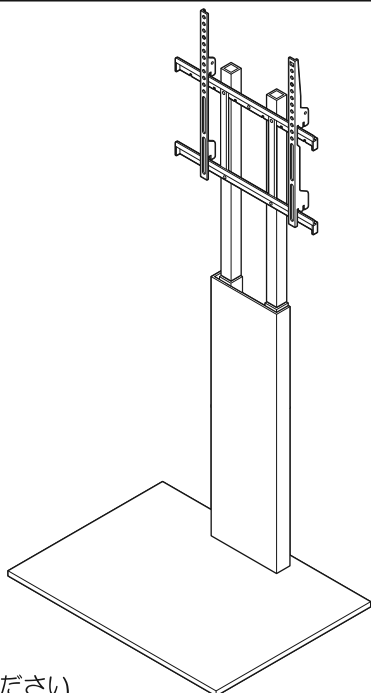
✕ 4カ所のネジ穴の下にある  
凸部分の段差が 2.5cm を超える



※ご不明な点がございましたら販売店にご相談ください。

商品名：

## 壁寄せテレビスタンドB M05-74/75/76



### 必要な工具

ドライバー (+, -)  
2人以上で組み立ててください

この度は、当社商品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。商品を末永く安全にご使用いただくために、この「組立説明書」を良くお読みいただき、内容を良くご理解していただいた上で、正しく組み立て、ご使用いただけるようお願いいたします。また、「組立説明書」は必要に応じていつでも見られるよう、大切に保管してください。

商品コード	M05-74 (ホワイト) M05-75 (ブラック) M05-76 (ブラック：ウォールナット)
サイズ	幅70 × 奥行52 × 高さ124~169 (cm)
材質	スチール
表面加工	粉体塗装
重量 (重さ)	19kg
原産国	台湾
耐荷重	60インチ (40kg相当)

## 取り扱い上のご注意



### 注意

注意を無視した取扱いをすると、物質損害を被ったり、障害を負う可能性があります。

### 組立・設置



#### 転倒、破損の原因

組み立て、および設置の際は、必ず安定した平らな場所でおこなう。床や壁などをキズつけないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷く。



#### 転倒、破損の原因

必ず壁に寄せた状態で設置し、ワイヤーを取り付けて転倒防止の処置を行う。



#### 変色や破損の原因

屋内で使用する。  
直射日光や熱、冷暖房の風が直接あたらない場所に置く。



#### 火災や故障の原因

薄型テレビの通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあるので、壁との間に充分に間隔をあける。



#### 火災や感電の原因

薄型テレビを本製品に取り付けたり取り外す場合は、必ず薄型テレビの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線接続機器間のコードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となる恐れがあります。



プラグを抜く

- 品質向上の為に改良に伴い一部仕様が異なる場合があります。
- この商品は日本の株式会社ナカムラの企画・品質管理によって台湾(原産国)で生産しました。

販売元：株式会社ナカムラ 東京都大田区東雪谷4-20-10

### 使用



#### 転倒、けが、破損の原因

商品に乗ったり、ぶらさがったり、テレビスタンド以外の使用をしない。テレビスタンドに集中的に荷重をかけない。(傾斜の可能性)



移動の際は、薄型テレビを取外し、必ず2人以上でゆっくり移動する。



#### けがの原因

手や指などを挟まないように注意する。



#### 火災や変色の原因

ストーブなど火のそばで使わない。



#### におい

開梱時、梱包材や塗料などのおいが残っている場合があります。固く絞った布でよく拭き、風通しのよいところへしばらく放置する。

### お手入れ



#### ひび割れや変色、変形の原因

表面を水気の多いぞうきんなどでふかない。クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などは使わない。(化学ぞうきんはその注意書きに従う)

### ■お手入れ/点検



- 薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布で水分をよくふき取ってください。
- ねじは定期的に点検し、緩んでいるときはしっかり締めてください。(1カ月に1度が目安です。)

## 組み立てるまえに

### 組み立て場所を確保する

安定した平らな場所で組み立てる。

- 床や壁、商品をキズつけないように厚手の布や梱包のダンボールなどを敷いて組み立てることをおすすめします。
- 必ず手順どおりに組み立ててください。手順を守らないと、組み立てができなくなったり、商品の破損や変形の原因になります。

### 部品の確認をする

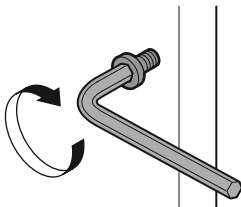
- ネジなどの部品の番号、形状を説明書の部品一覧で確認する。
- 部品をなくさないようにまとめておく。
- 部品を取り出す時に使う分だけ取り出す。

## 組み立てのポイント

(イラストは参考例です)

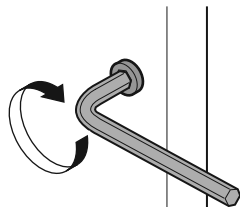
### ネジの締めかた

**1** すべてのネジを半分ぐらい仮締めする

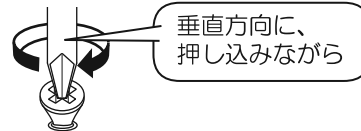


- ネジは、一本ずつきつく締めると、全体の歪みの原因になります。

**2** ふたたびしっかり本締めする

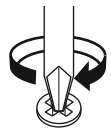


**1** すべてのネジを半分ぐらい仮締めする



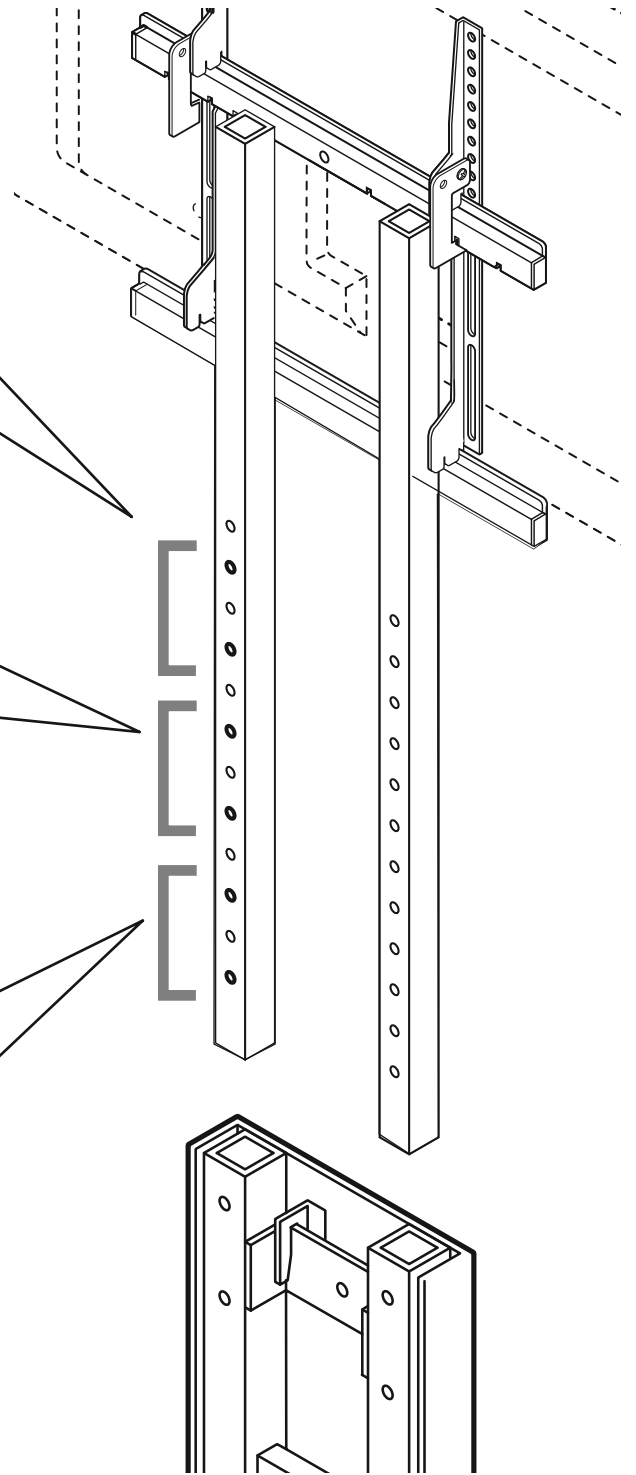
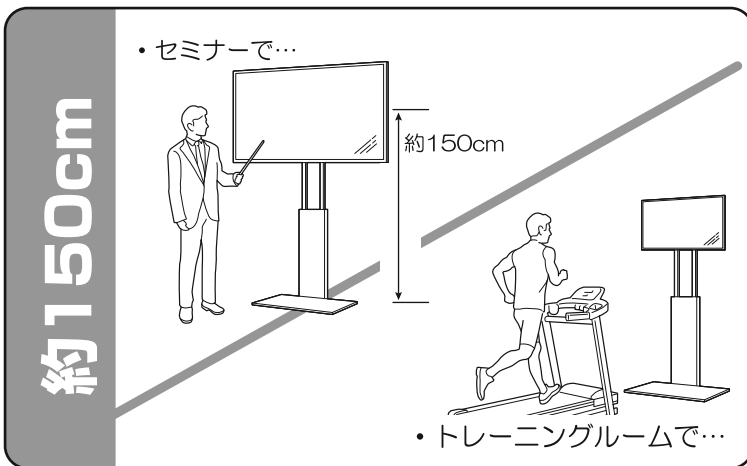
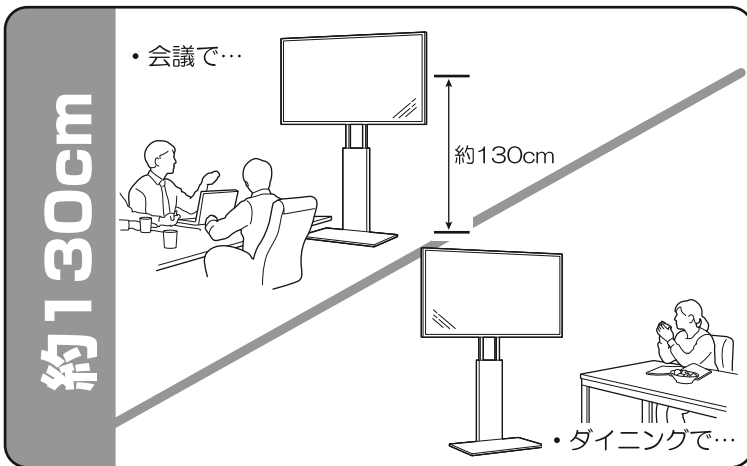
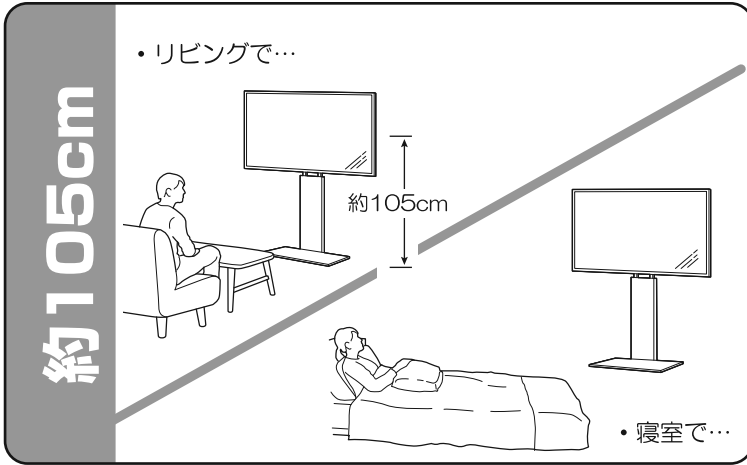
- 最初からきつく締めると全体の歪みの原因になります。
- ネジの大きさに合ったドライバーをお使いください。(サイズ：PH2またはPH3)
- 大きさを合わないドライバーでは力のムダが大きく、部品の破損につながります。

**2** ふたたびしっかり本締めする



# シーンにあわせた高さのめやす

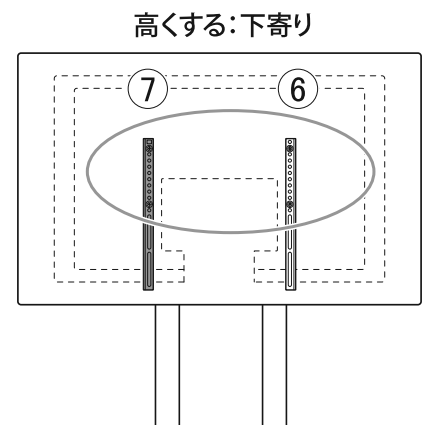
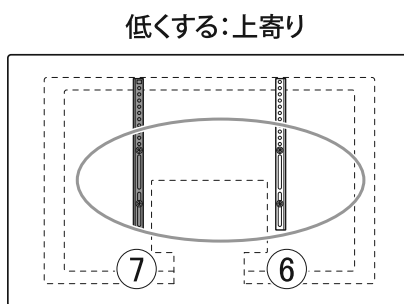
※TVの大きさや形状によって、めやすの高さと実際の高さが若干異なります。



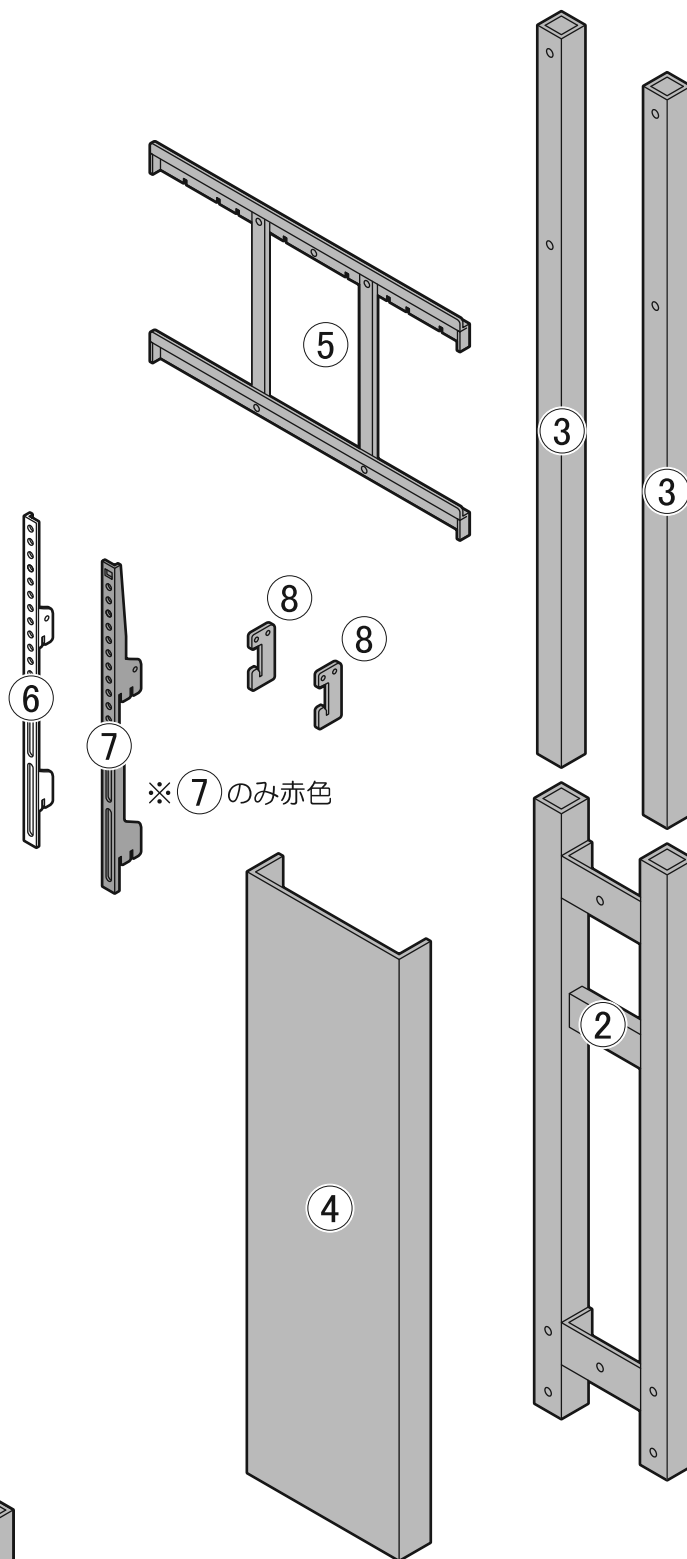
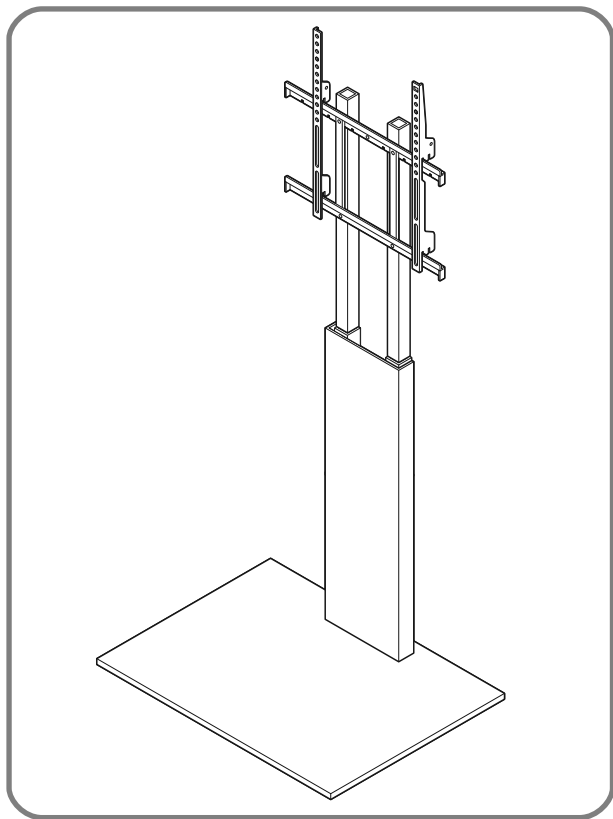
## ■さらに微調整したい場合は…

TVの背面の⑥⑦の取付位置を右図のようにすることで微調整できます。

※TVの大きさや背面形状とネジ穴位置は、微調整ができない場合があります。



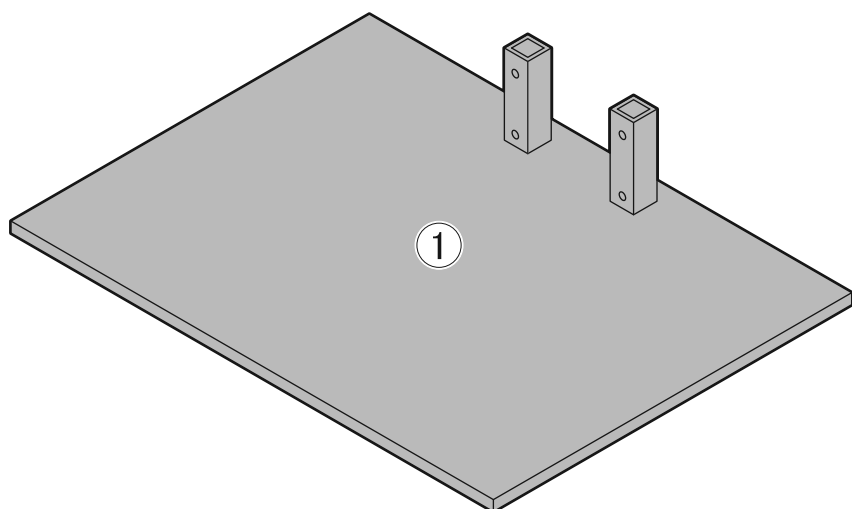
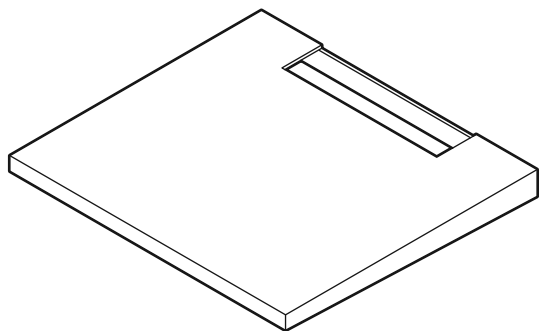
# 部品の確認



## 別売

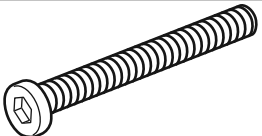


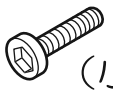

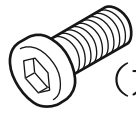


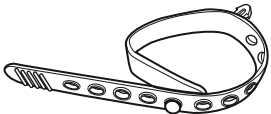
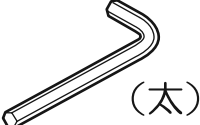
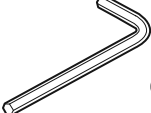

壁寄せテレビスタンド用棚板

商品コード:M05-72(ホワイト)  
M05-73(ブラック)

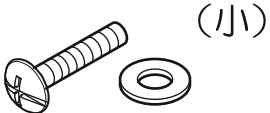
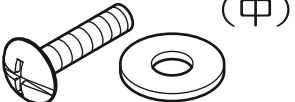
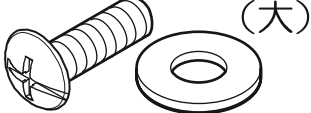


## 付属部品の確認

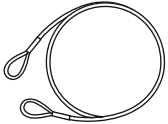
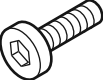



### ●本体組立用部品

No.	形状	数	No.	形状	数	No.	形状	数
Ⓐ		4	Ⓑ		4	Ⓒ	 (大)	12
Ⓓ	 (小)	4	Ⓔ	 (小)	4	Ⓕ	 (大)	4
Ⓖ		2	Ⓖ		2	Ⓙ		2
Ⓙ	 (太)	1	Ⓚ	 (細)	1	Ⓛ	 (大)	1

### ●テレビ取付用部品

No.	形状	数	No.	形状	数	No.	形状	数
Ⓜ	 (小)	4	Ⓝ	 (中)	4	Ⓞ	 (大)	4

### ●転倒防止用部品

No.	形状	数	No.	形状	数	No.	形状	数
Ⓟ		1	Ⓠ		1	Ⓡ		1
Ⓢ		2	Ⓣ	 (小)	1			

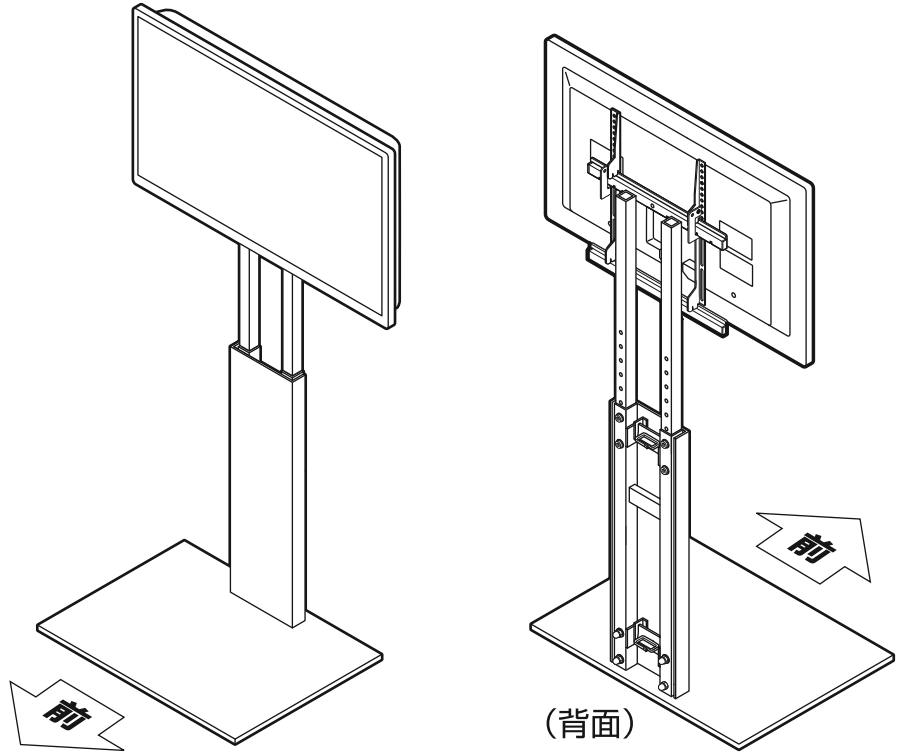
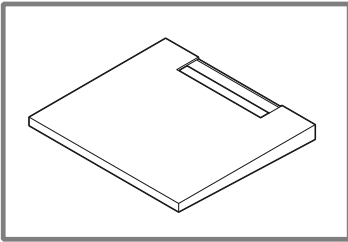
■紛失の時の為に、余分に入れている部品もあります。余った部品は予備です。  
(上の表の数は、必要数です。)

■ ⓂⓃⓄ はテレビ取り付け用部品です。  
取り付けるテレビに合ったものをお使いください。

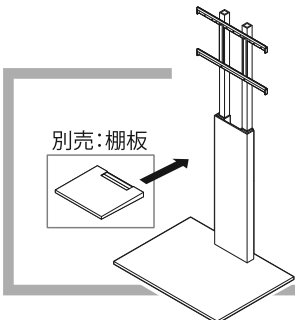
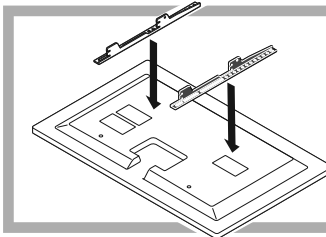
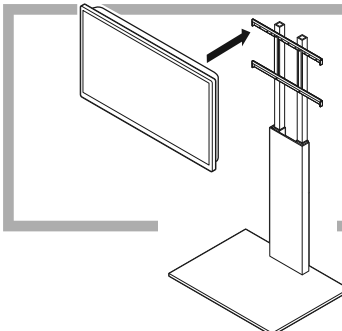
## 完成図

### 別売

壁寄せテレビスタンド用棚板  
商品コード:M05-72(ホワイト)  
M05-73(ブラック)



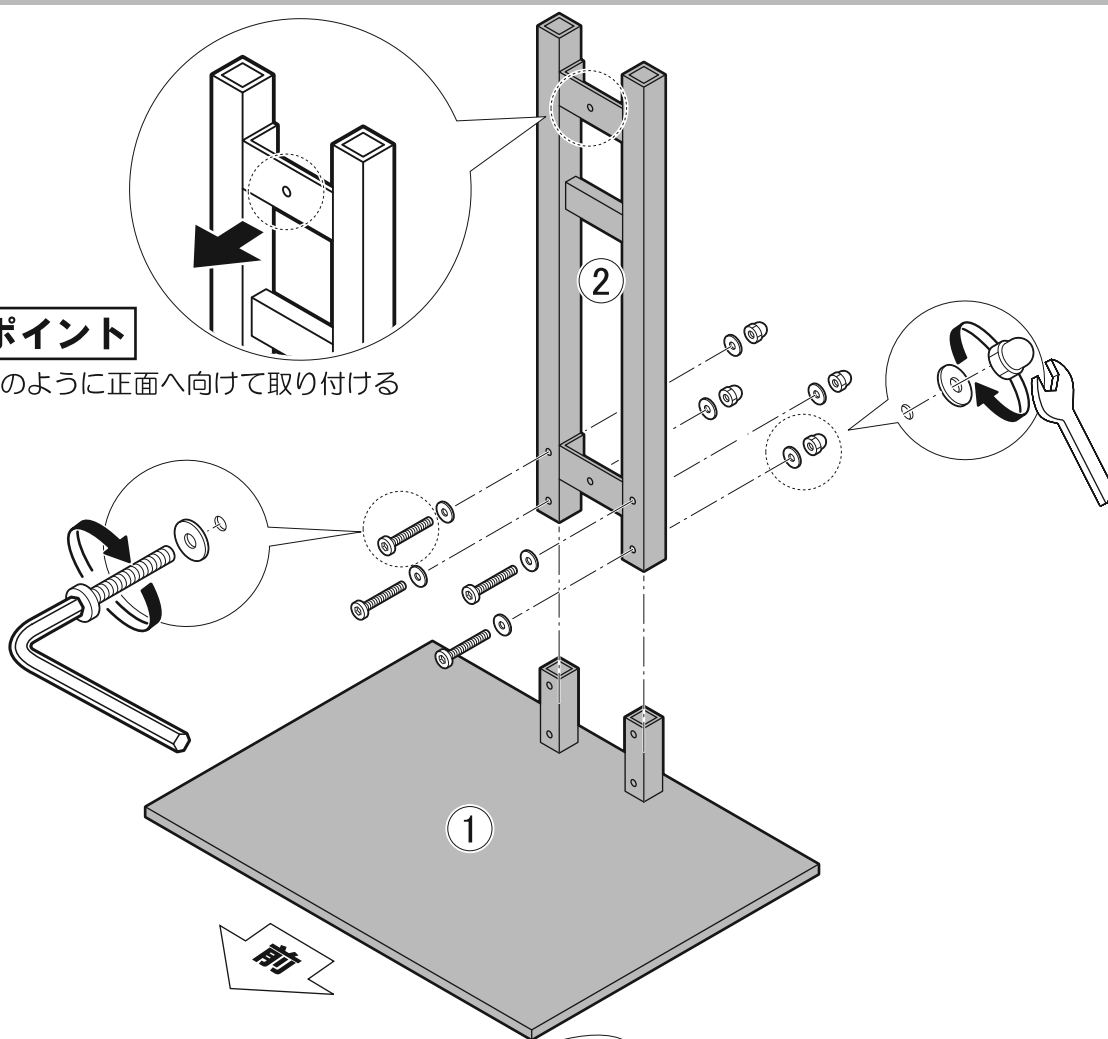
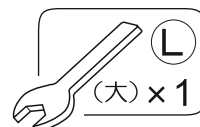
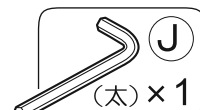
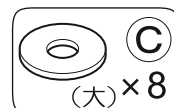
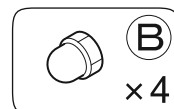
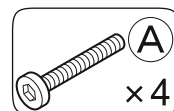
## 組み立て手順

-  **A** テレビスタンドを組立てる  
別売:専用棚板の取付け
- P. 08  
**1** ~
-  **B** テレビの取付け準備をする
- P. 12  
**8** ~
-  **C** テレビを  
テレビスタンドに取付ける
- P. 15  
**12** ~

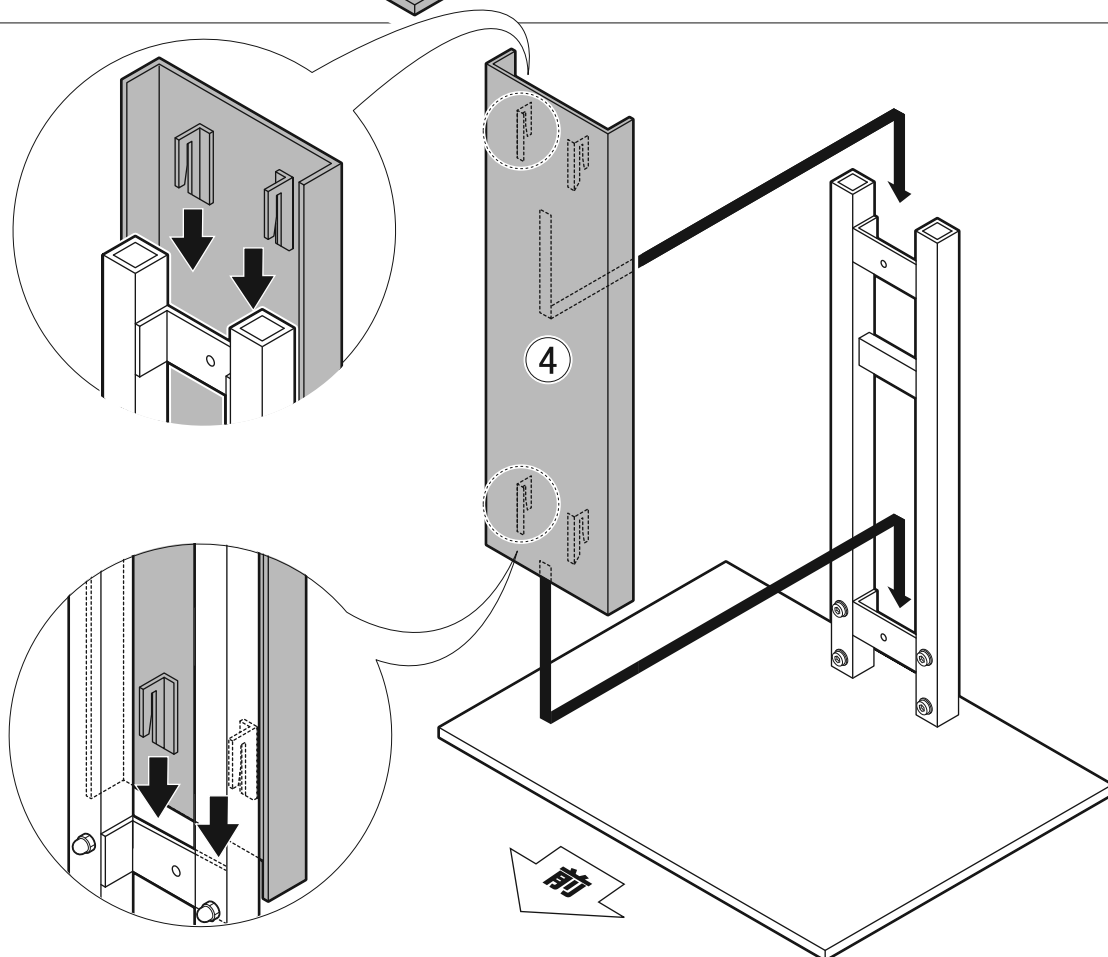
# A テレビスタンドを組み立てる

## ポイント

図のように正面へ向けて取り付ける



1



2




## 別売:専用棚板の取り付け

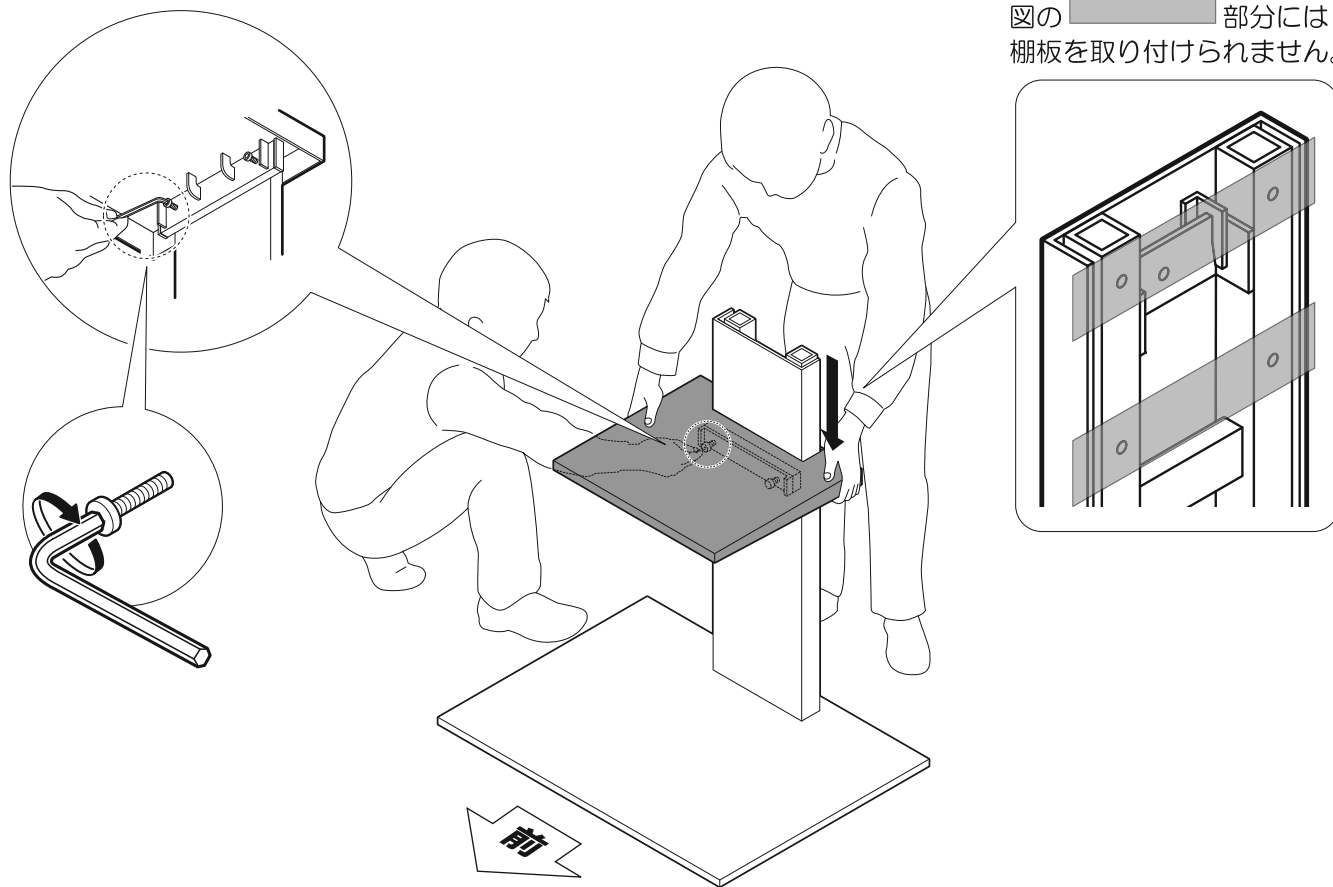
### 別売 壁寄せテレビスタンド用棚板(別売り品)

商品コード: M05-72 (ホワイト)

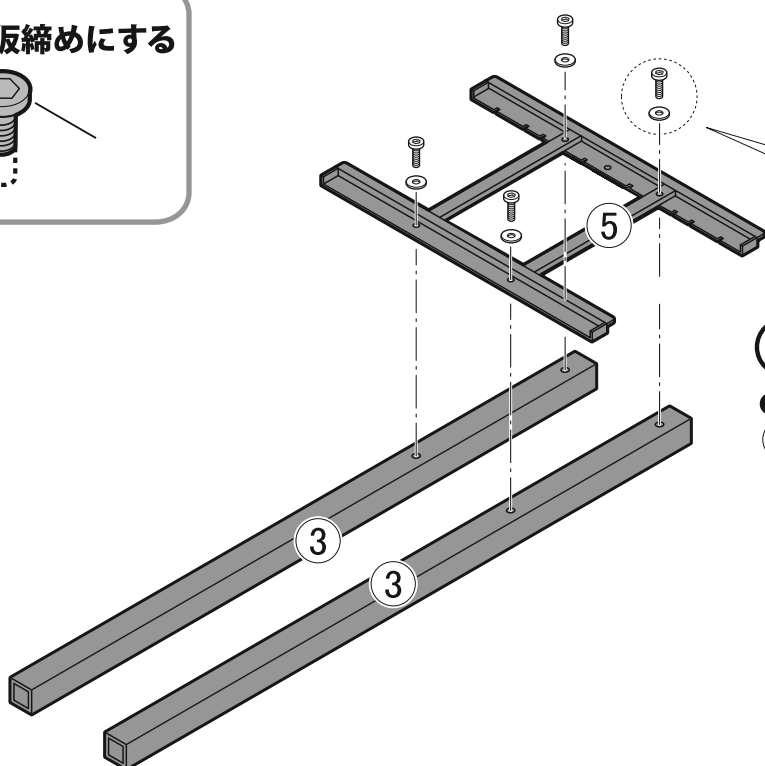
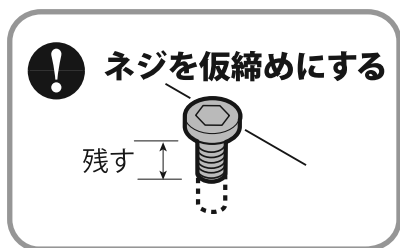
M05-73 (ブラック)

#### ポイント

図の  部分には棚板を取り付けられません。

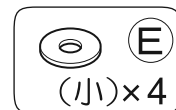
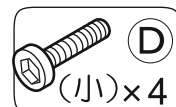


### 3 ●棚板の取り付けを行わない場合は次の 4 へお進みください



#### ⊘ 本締めしない

- 本締めすると次の 5 で ③ が ② に入らなくなります

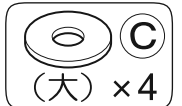


4

## テレビを取付ける高さを決める



高さのイメージは  
P.04『シーンにあわせた高さのめやす』を  
参考にしてください。



### ！ ネジを仮締めする

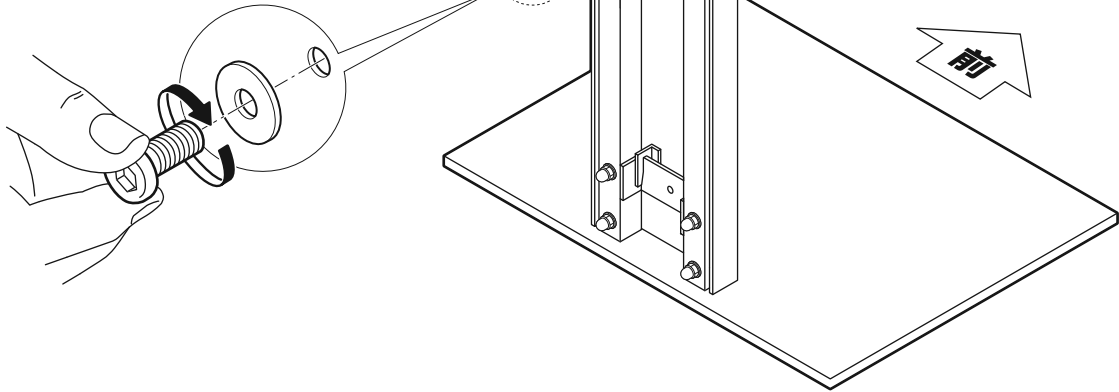


残す



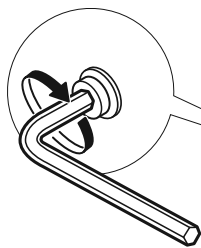
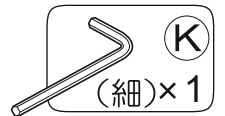
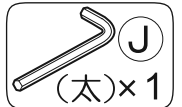
**注意**

手をはさまないように、  
注意する

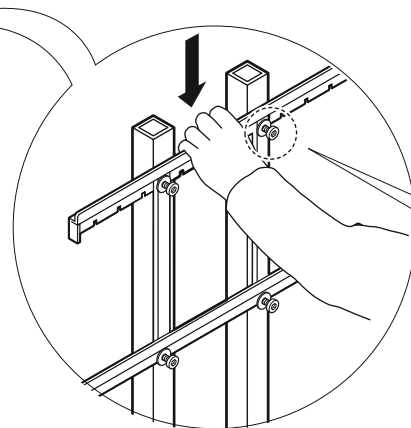


**5**

### ！ すべてのネジを 本締めする



J (太)



上から軽く押さえながら  
本締めする。

K (細)

**6**

## テレビスタンドを設置場所へ移動する

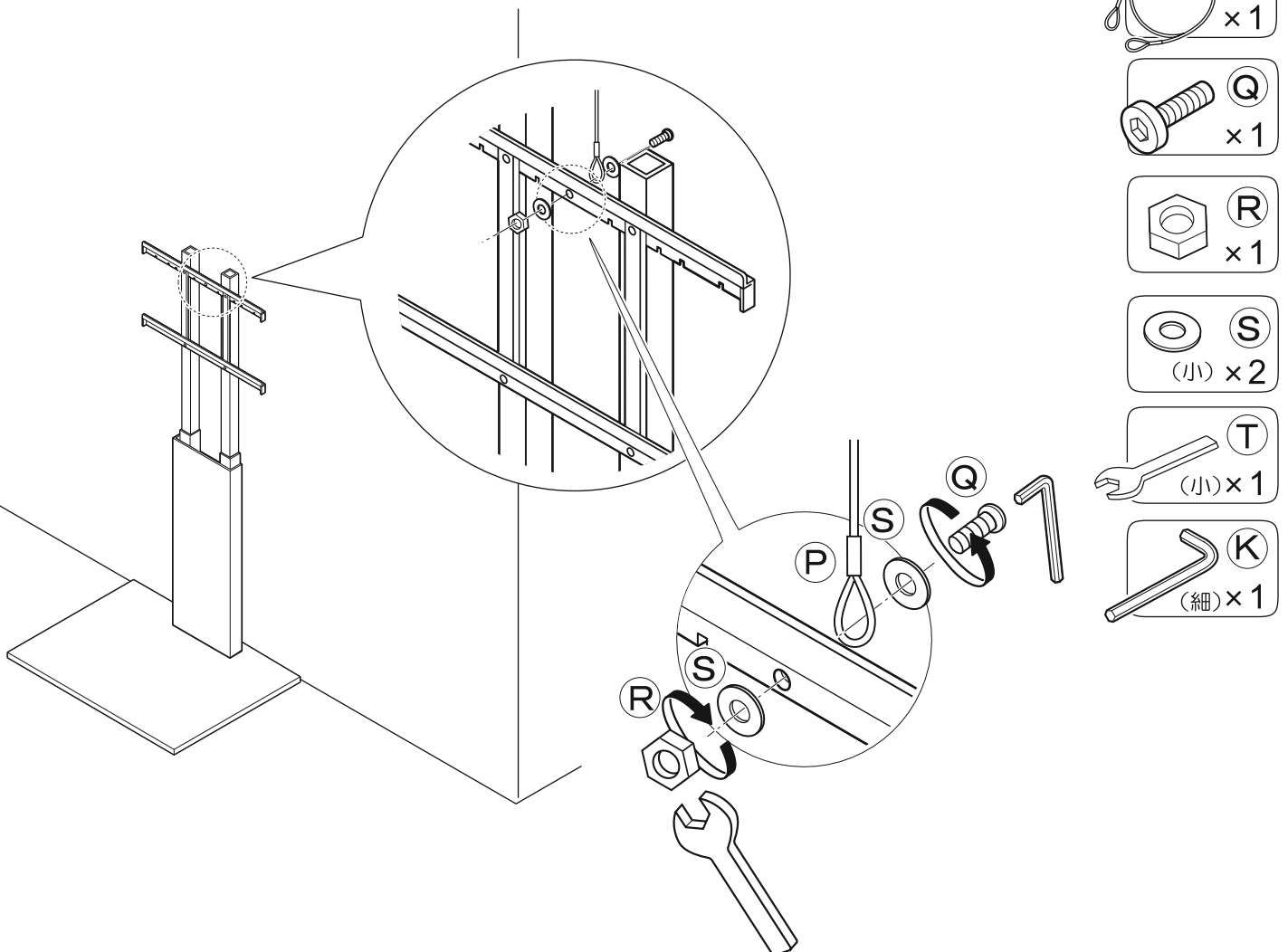


### ⚠ 注意

- 本製品の移動、設置作業は、必ず2人以上で行ってください。

7

## 転倒防止用ワイヤー本体への取付



# B テレビの取付け準備をする

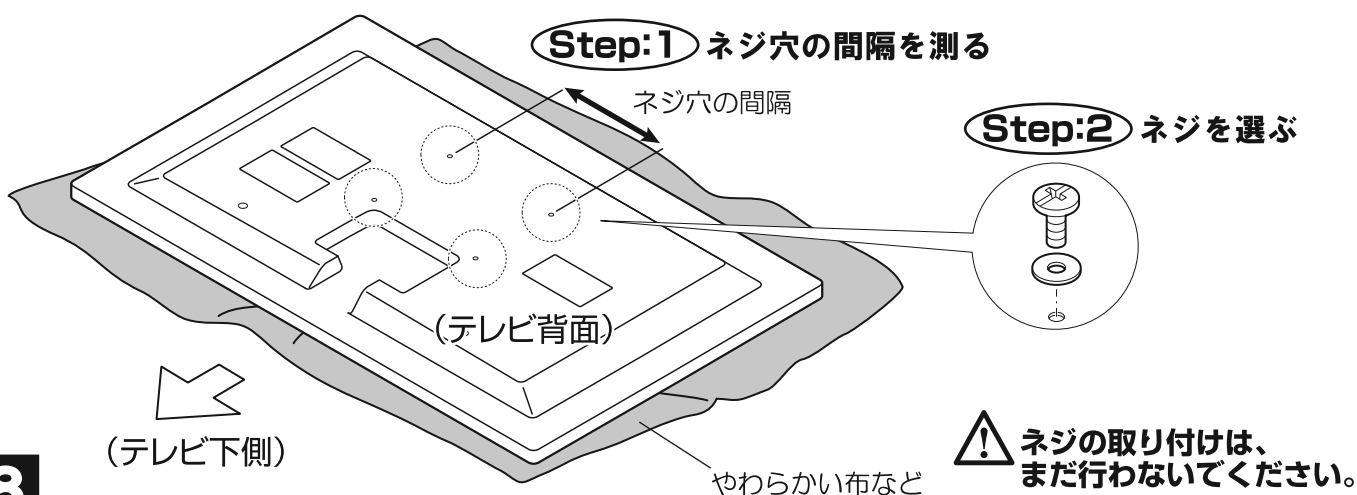
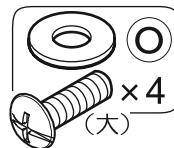
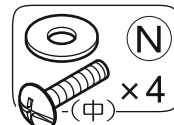
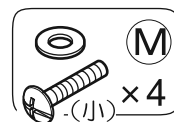
やわらかい布などを敷いた場所に画面を下にしてテレビをのせる。

## Step:1 テレビの背面のネジ穴の間隔を測る

テレビの背面のネジ穴の間隔によって、⑥⑦の取り付け位置が異なります。

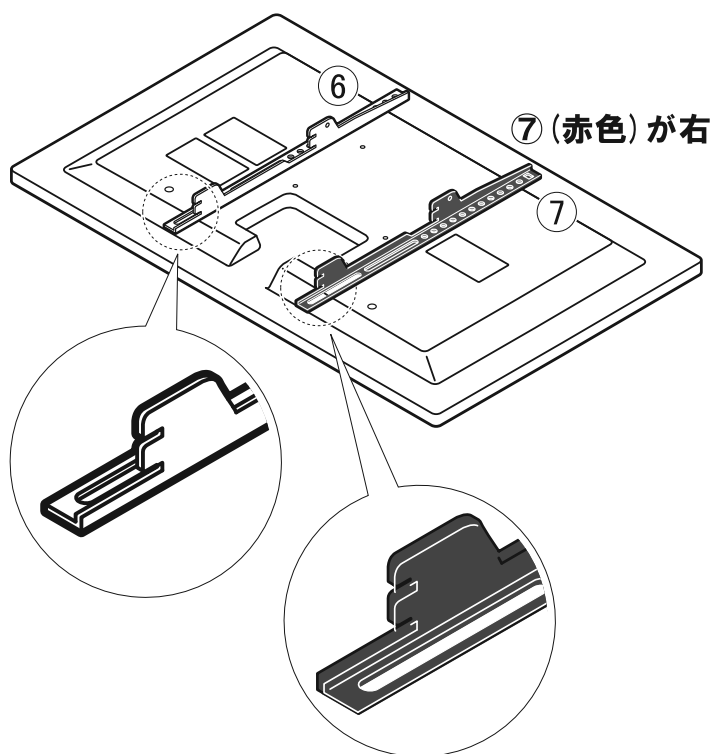
## Step:2 M N O の中からネジ穴に合うネジを選ぶ

テレビの種類によって使用するネジが異なります。  
どのネジも合わない場合は、テレビのネジ穴に合ったネジをご用意ください

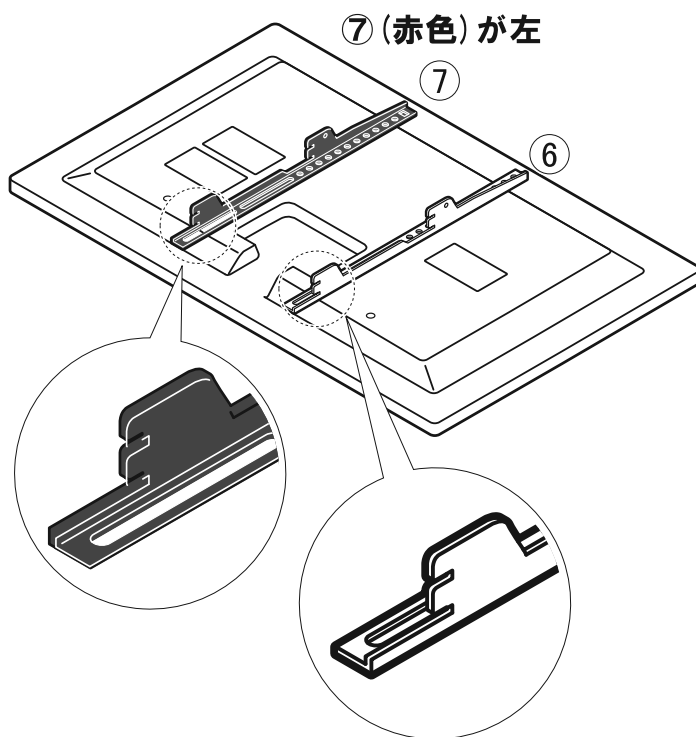


8

ネジ穴の間隔が10cm、30cm、40cmの場合は、部品⑦(赤色)が右側です。



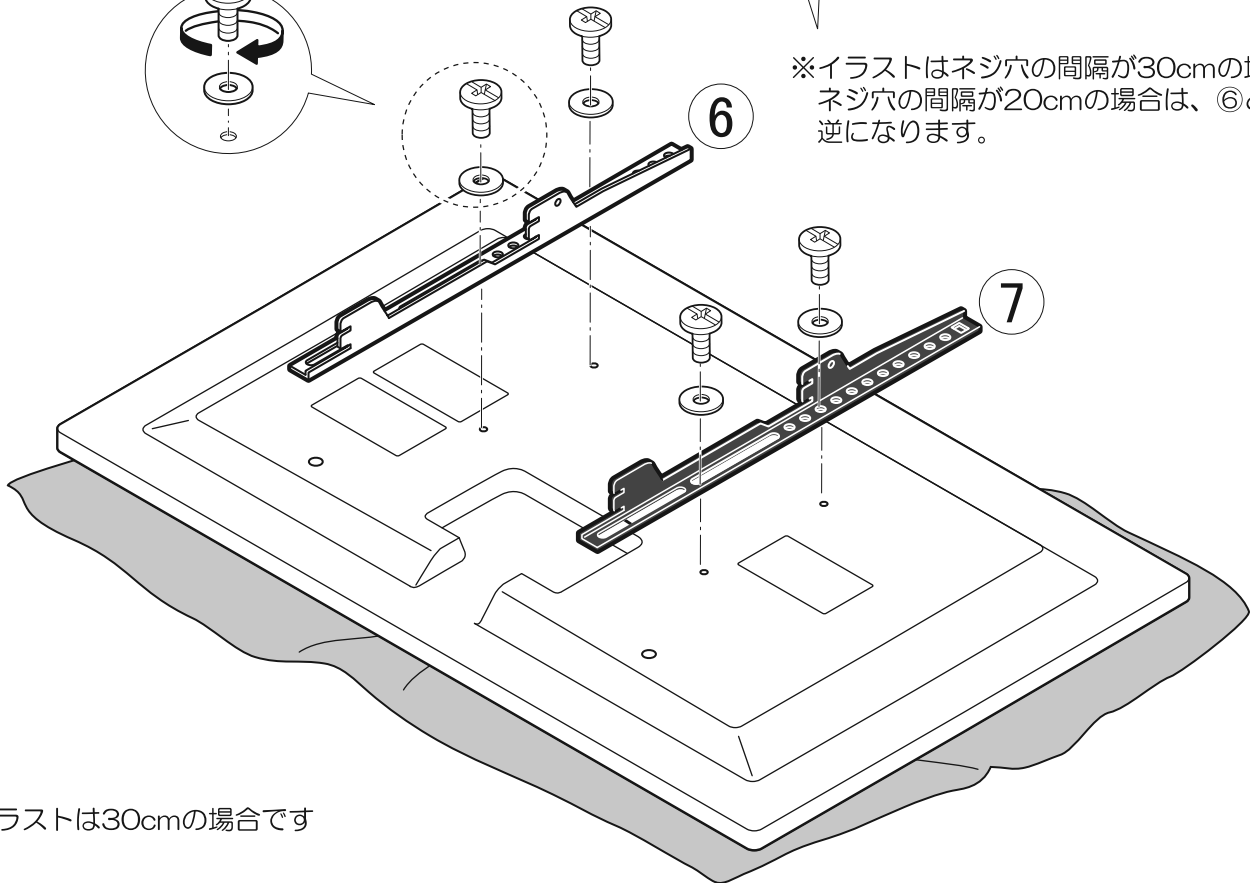
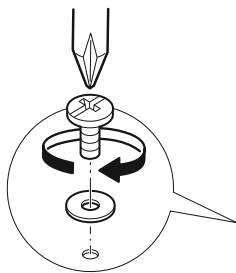
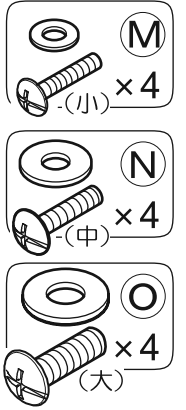
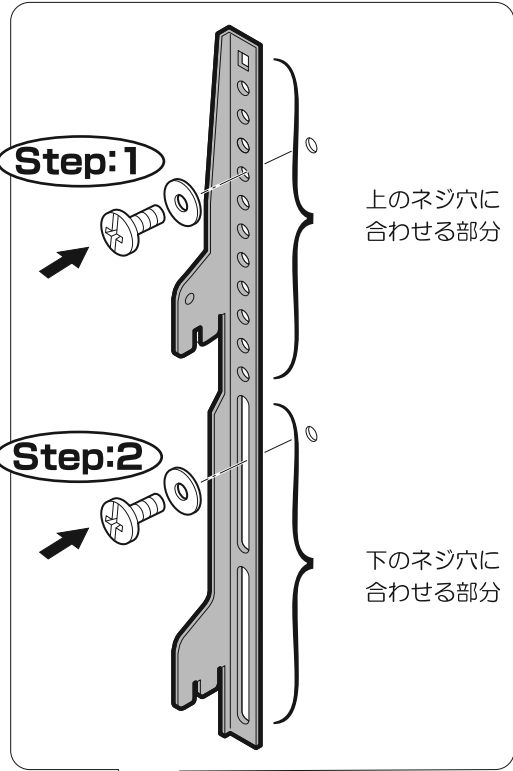
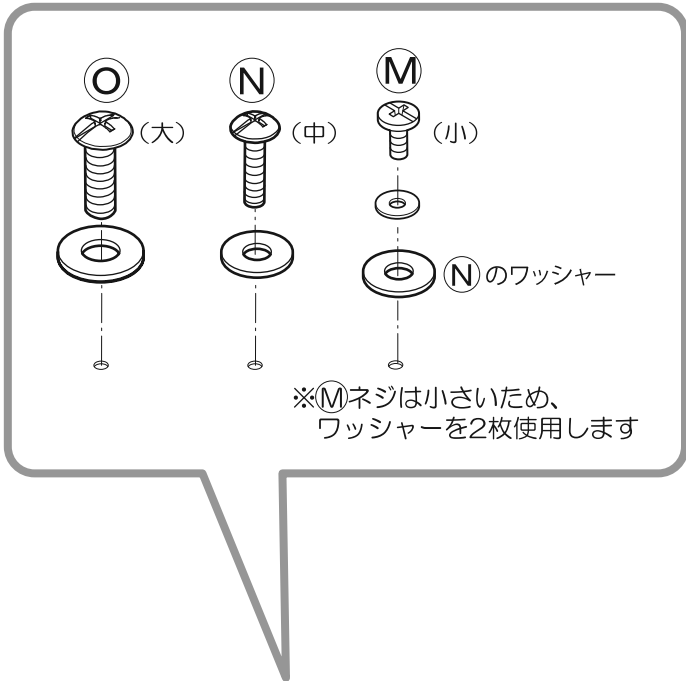
ネジ穴の間隔が20cmの場合のみ、部品⑦(赤色)が左側です。



9

20cm

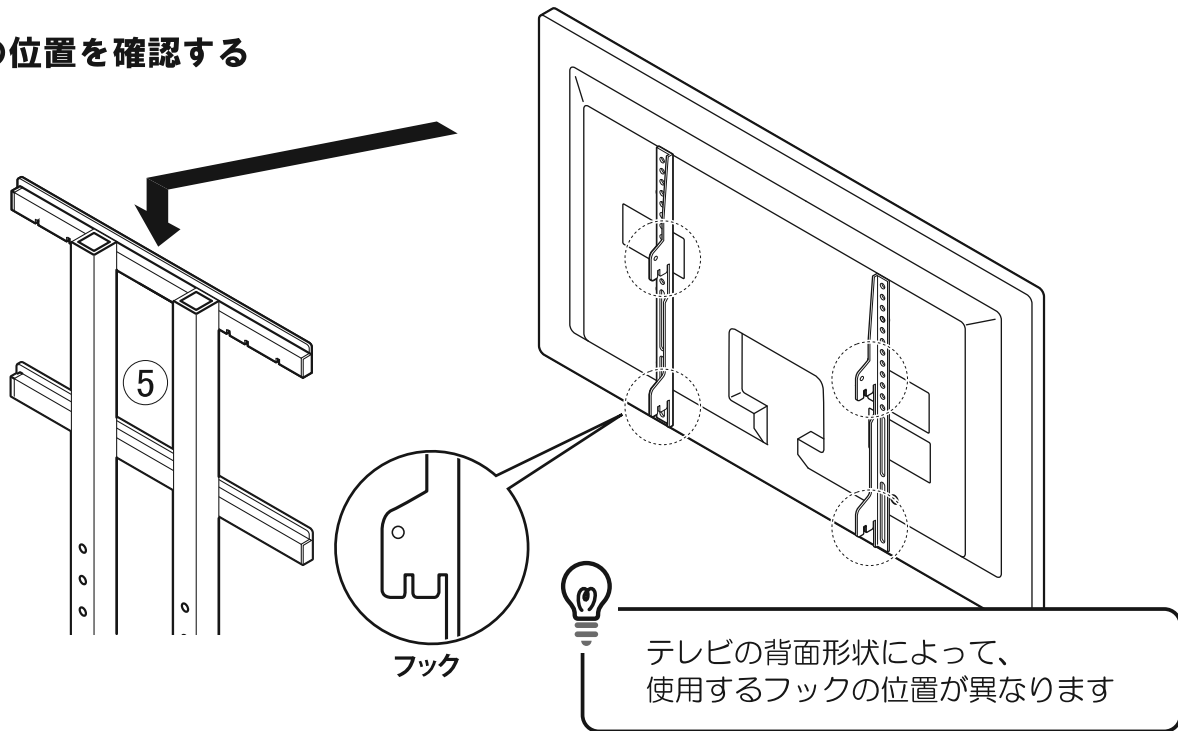
# テレビへ金具を取り付ける



※イラストはネジ穴の間隔が30cmの場合です。ネジ穴の間隔が20cmの場合は、⑥と⑦の位置が逆になります。

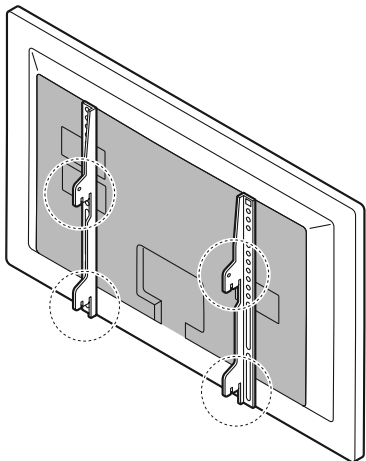
※イラストは30cmの場合です

## フックの位置を確認する

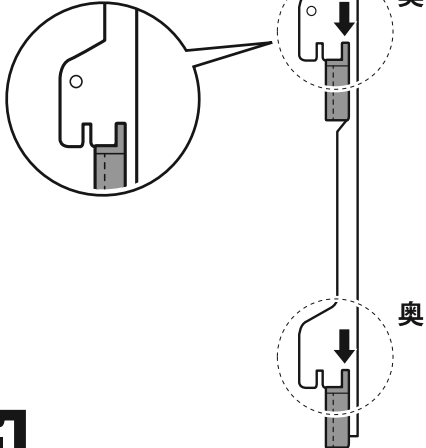


### 奥のフックを使用

背面がフラットなテレビの場合

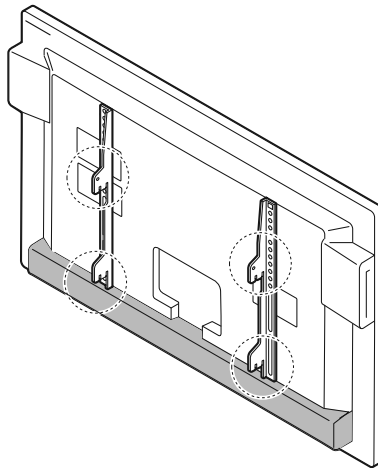


奥のフックに  
⑤のフレームを引っかける

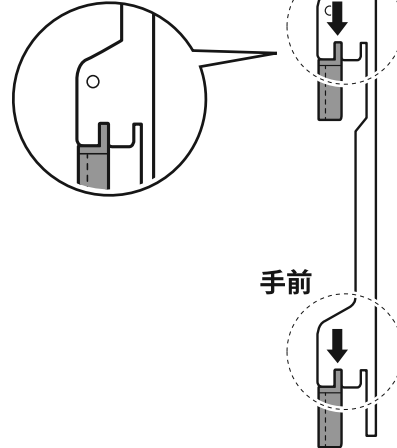


### 手前のフックを使用

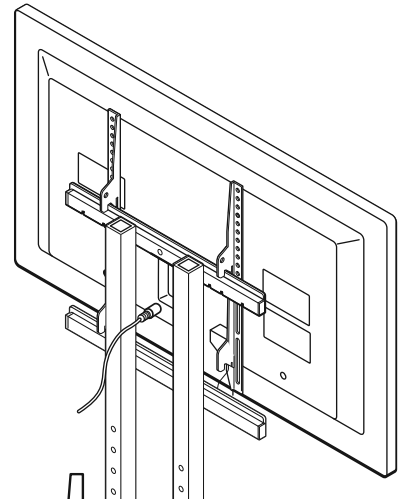
背面にでっぱりがあるテレビの場合



手前のフックに  
⑤のフレームを引っかける



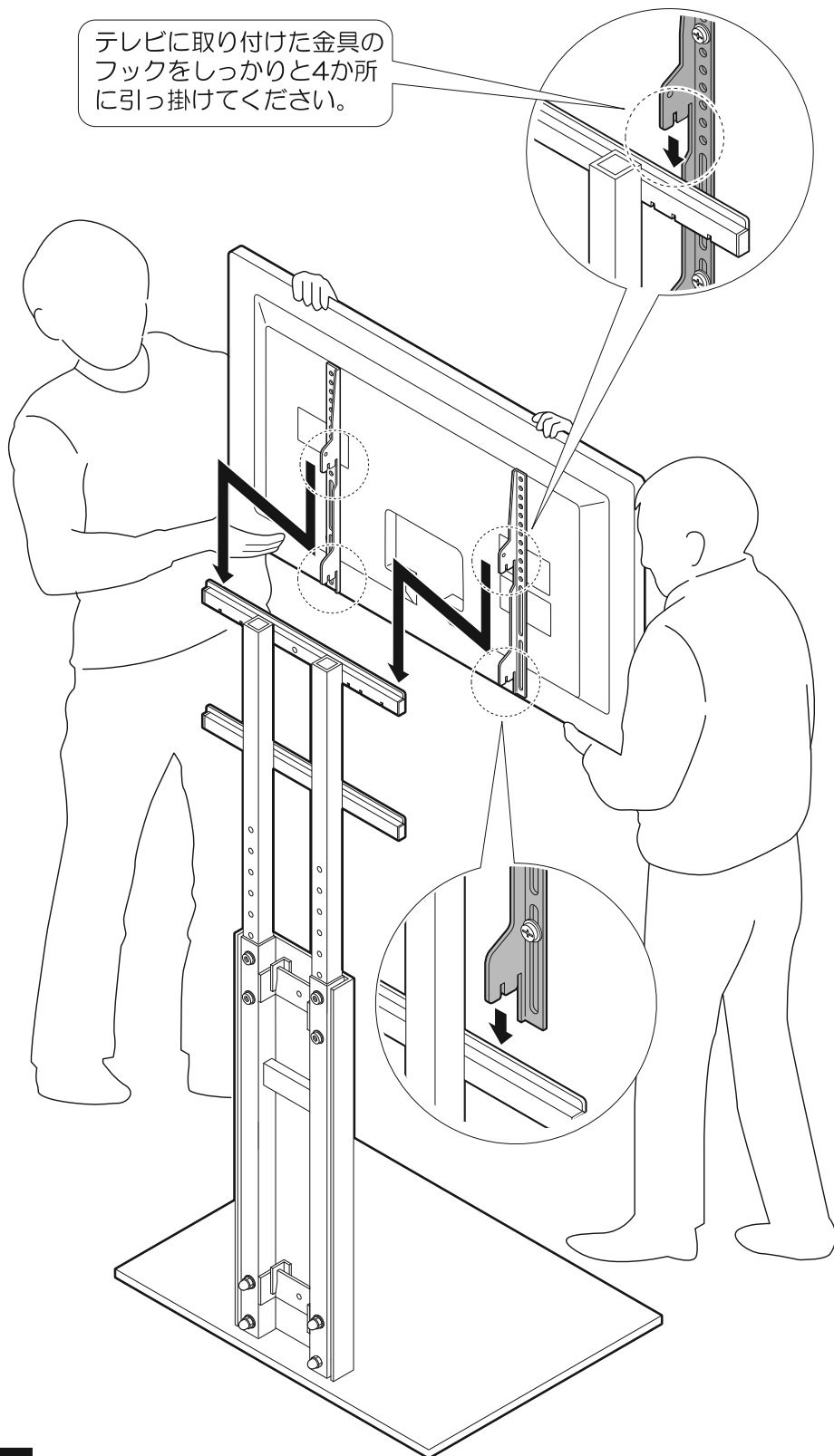
コード類が干渉して  
取り付けにくい場合



### ⚠ 注意

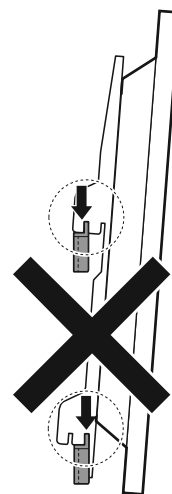
- 薄型テレビの中心がスタンドの中心に来るようにバランスに注意して引っ掛けてください。  
※ バランスが悪いとテレビスタンドが倒れたり、テレビが脱落して破損やけがの原因となります。
- 本製品に薄型テレビを設置する際は、必ず2人以上で行なってください。

テレビに取り付けた金具のフックをしっかりと4か所に引っ掛けてください。

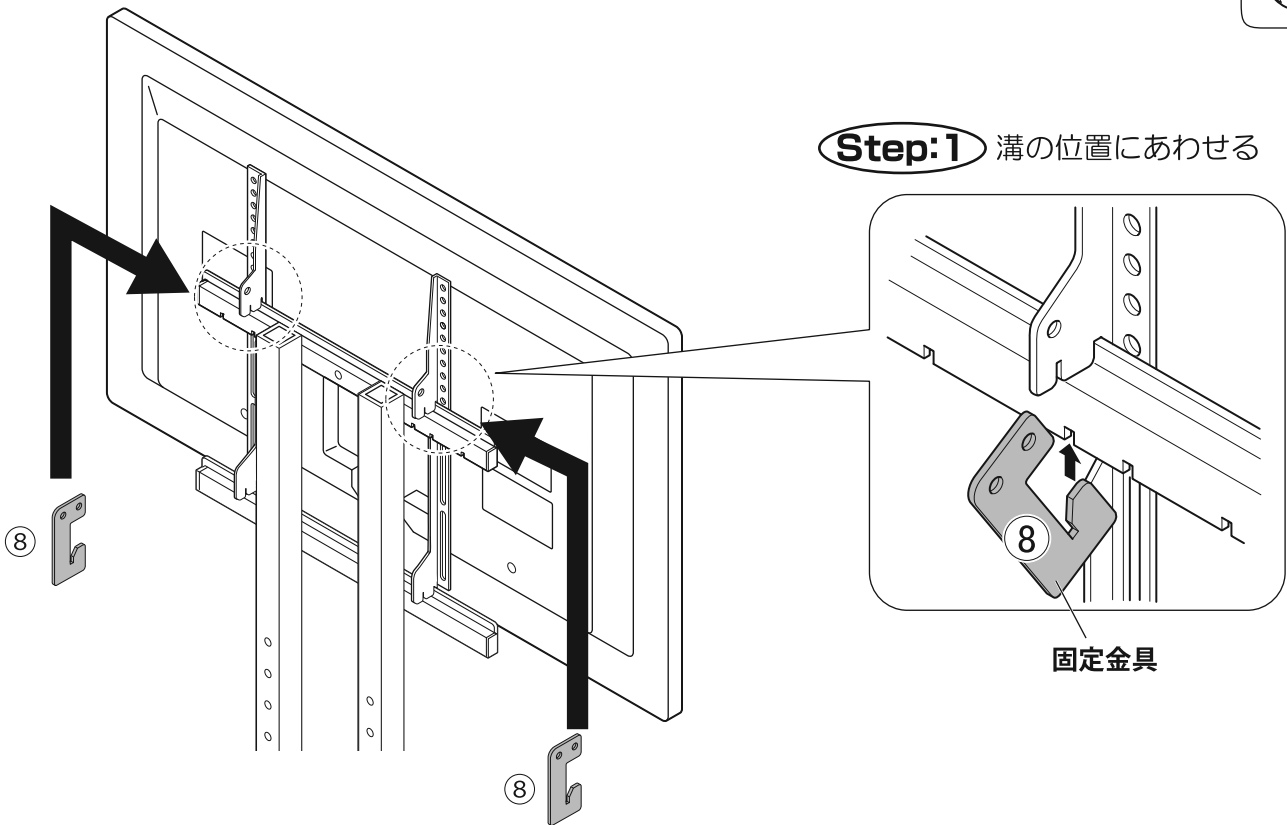
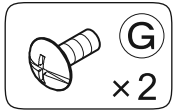


### ⊘ 上下別の段に取り付けない

- テレビスタンドが倒れたり、テレビが脱落して破損やけがの原因となります。

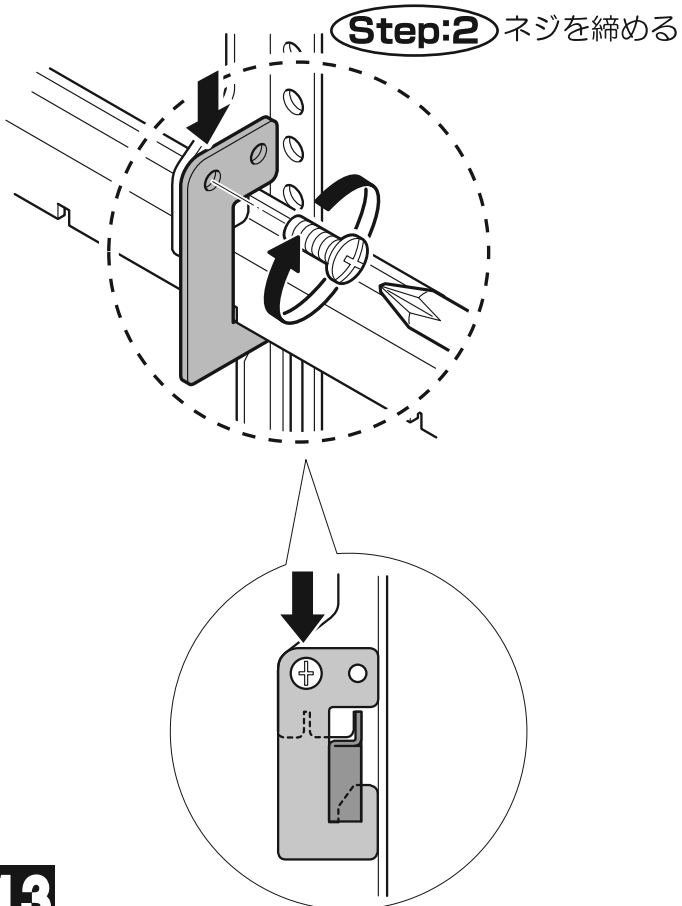


# 固定金具でフックを固定する

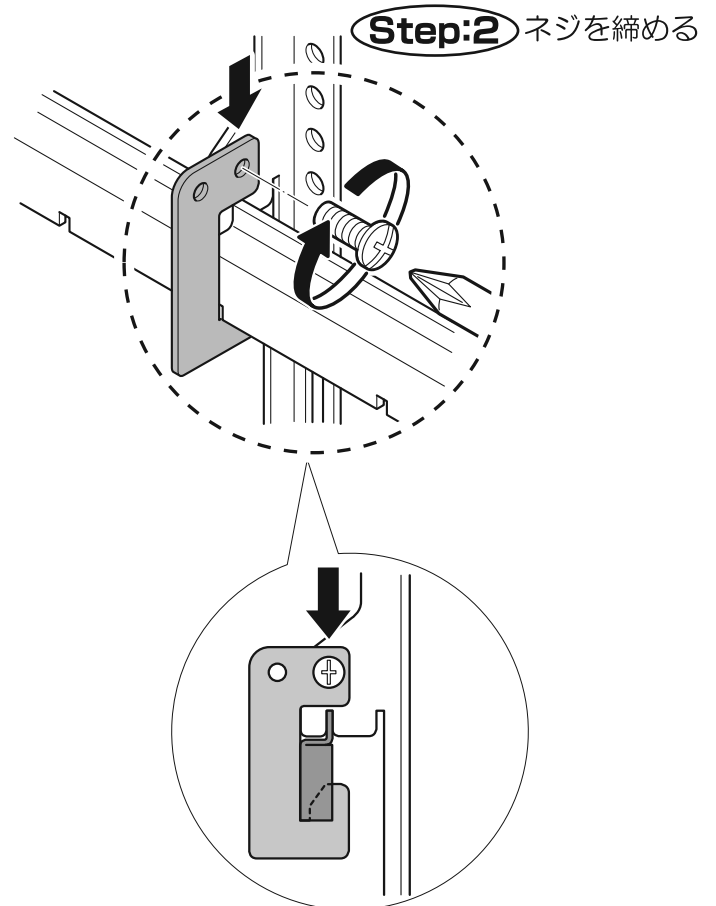


**ポイント** ●⑧固定金具はテレビの脱落を防止する部品で、数ミリの余裕を設けてあります。取り付け後、テレビは若干上下に動きますがご使用に問題はありません。

## 奥のフックを使用している場合

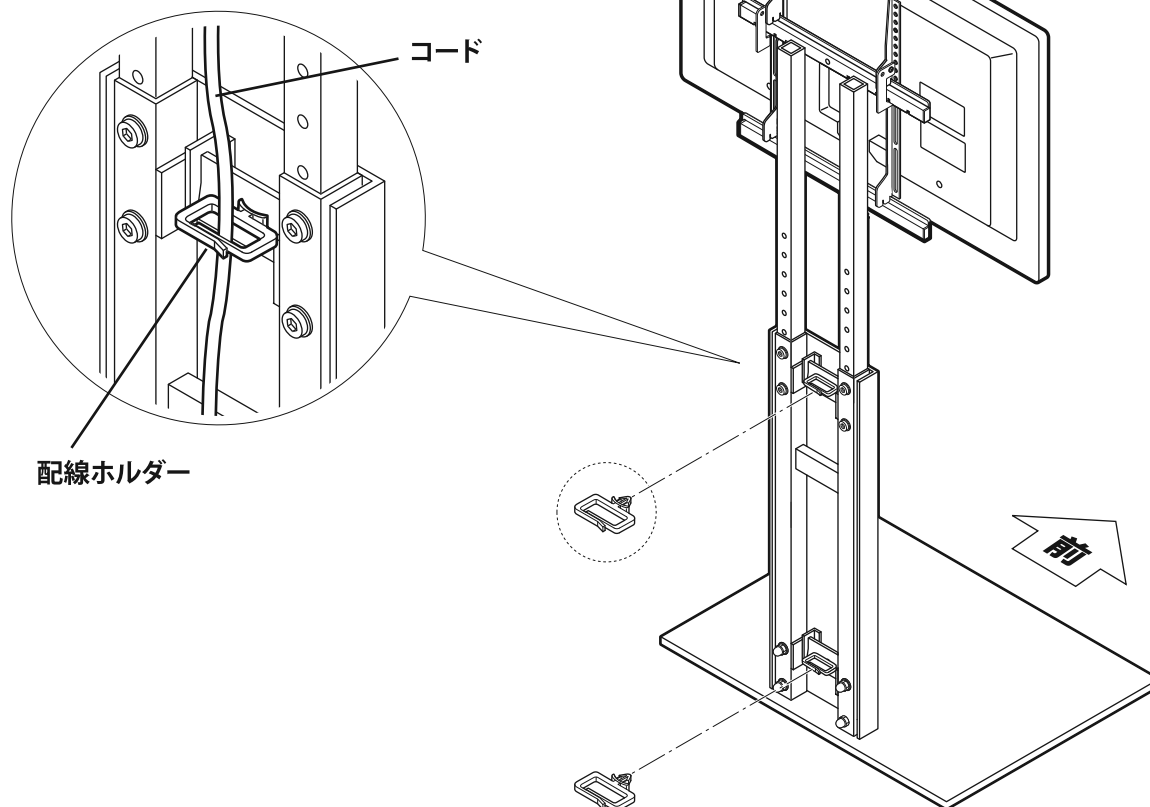
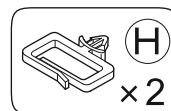


## 手前のフックを使用している場合





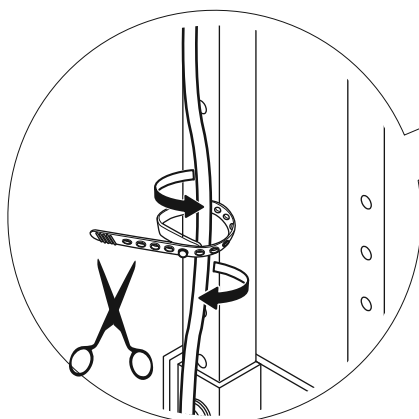
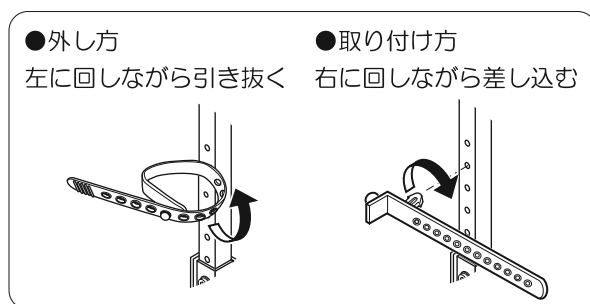
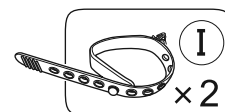
## コード類をまとめる



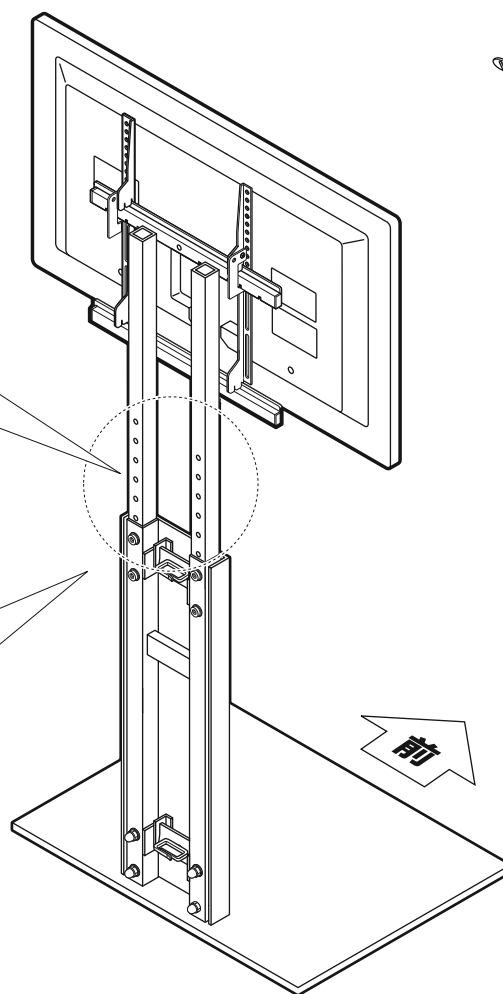
14

## 配線バンドの取付（テレビスタンド伸長時）

●必要により任意の場所に取り付けてください。



※余った配線バンドはカットできます

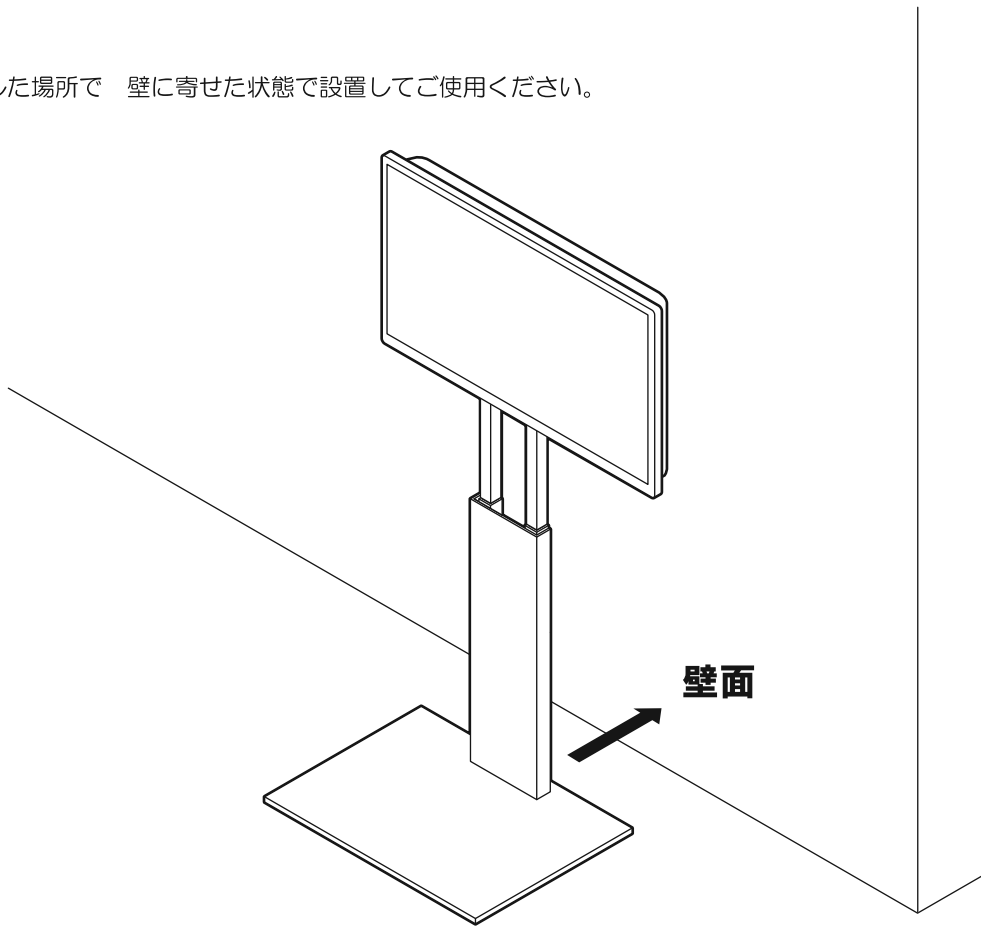


15

## テレビスタンドを壁に寄せる

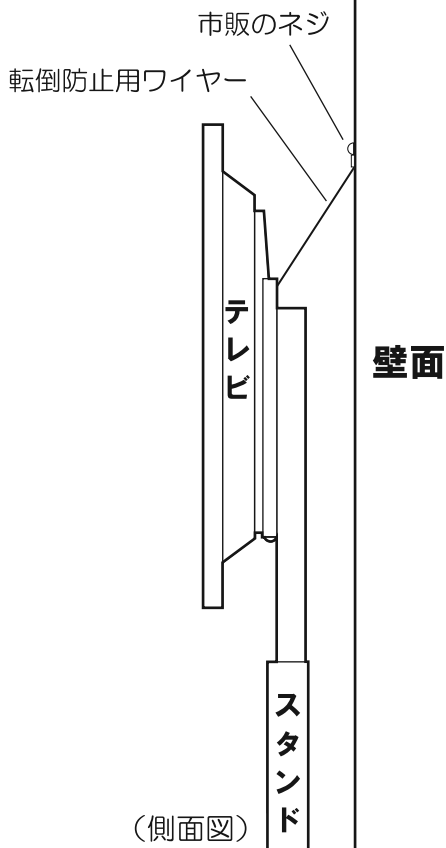
### ⚠ 注意

- 本製品は必ず安定した場所で 壁に寄せた状態で設置してご使用ください。



16

## 転倒防止の処置をする



### ⚠ 注意



必ず壁に寄せた状態で設置し、ワイヤーを取り付けて転倒防止の処置を行う。

- 転倒防止ワイヤーは十分に強度のある壁面に取り付けてください。壁面の強度が低いと転倒防止機能をはたしません。
- 壁への取り付けには市販のネジを使用してください。その際は、壁の材質により異なりますのでホームセンターなどで固定方法をご相談ください。
- 転倒防止ワイヤーはたるまないように設置してください。ワイヤーがたるんだ状態ではスタンドが転倒した際に過度の衝撃が加わり、ワイヤーが破損し転倒するおそれがあります。

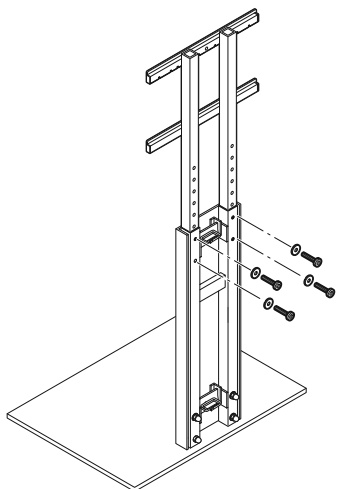
## 安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

### ⚠ 注意

人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

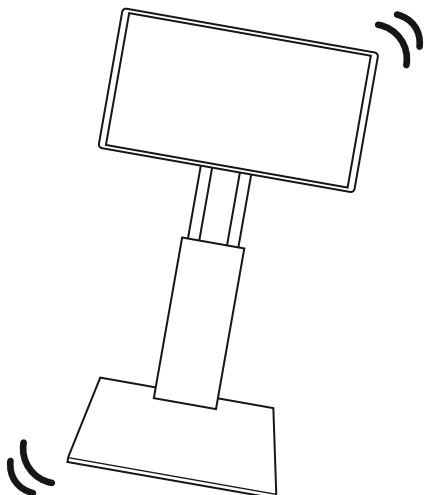
### ⚠ 注意



ボルトやネジ類は所定の場所に  
確実に締めつける。

- テレビスタンドが倒れたり、テレビが脱落して、破損やけがの原因となります。

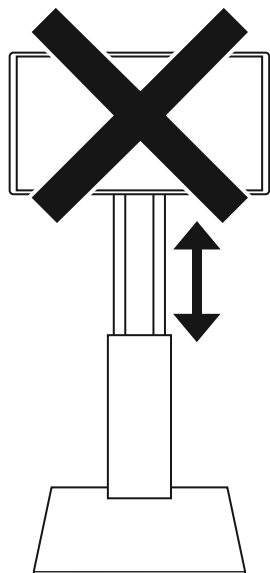
### ⚠ 注意



不安定な場所に設置しない。

- 十分な耐荷重強度のある、平坦で安定した場所に設置する。  
(傾斜面や平坦でない面、カーペット・畳などの安定しない面、変形する面などに設置しない)

### ⚠ 注意



テレビをテレビスタンドにつけたまま、  
高さ調整をしない。

- テレビスタンドが倒れたり、テレビが脱落して破損やけがの原因となります。

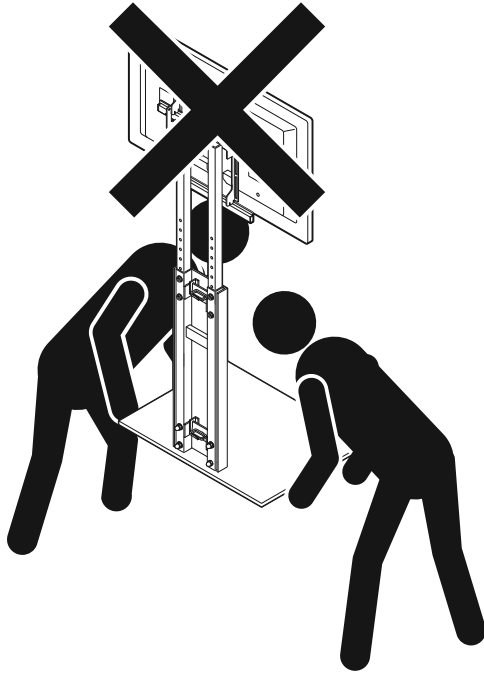
## 安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

### ⚠ 注意

人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

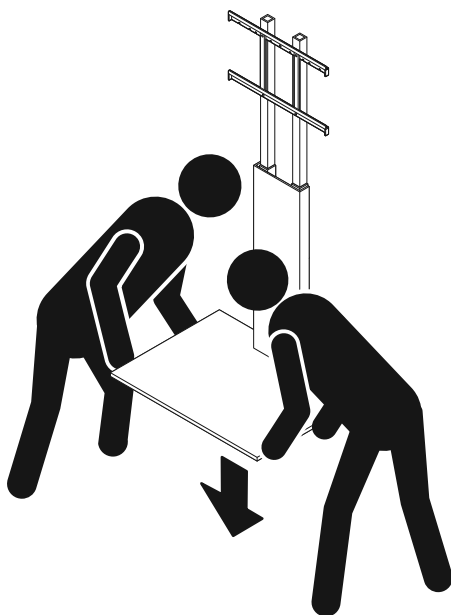
### ⚠ 注意



テレビをテレビスタンドに設置したまま移動しない。

- テレビスタンドが倒れたり、テレビが脱落して、破損やけがの原因となります。

### ⚠ 注意



テレビスタンドの移動や薄型テレビの設置や取り外す際は必ず2人以上で行う。

- テレビスタンドが倒れたり、テレビが脱落して、破損やけがの原因となります。

